

平成30年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 横浜こどもホスピスプロジェクト

1 事業活動方針

生命を脅かす病気を持つ子どもとその家族へのレスパイトケア・ビリーブメントケアを始めとする緩和ケアの提供を目的とした在宅支援施設子どもホスピスの開設を目指した準備活動と子どもホスピスを社会に知らしめる広報活動を行っていく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 小児緩和ケアに関する実態調査や啓発及び普及活動 支出額：9,616,147円

ア こどもホスピス啓発イベント

- ・内容 こどもホスピスと小児緩和ケア講演会とコンサートの開催
- ・開催日 11月3日、2019年1月26日
- ・場所 市内ホール
- ・従事者 34人
- ・対象者 小児医療に関心のある医療・福祉・教育関係者、一般の方
- ・参加者 380人

イ 第1回世界こどもホスピスフォーラム

- ・内容 イギリス、オランダ、ドイツなどのこどもホスピスを視察後、関係者を招聘し、国内外のこどもホスピスの取り組みを共有するシンポジウムを開催。
- ・日程 2019年2月11日
- ・場所 市内ホール
- ・従事者 55人
- ・対象者 こどもホスピス・小児緩和ケア、病児の在宅支援に関心のある医療・福祉関係者
- ・参加者 350人

ウ こどもホスピス普及活動

- ・内容 小児病棟へのサンタクロース訪問
- ・日時 12月25日
- ・場所 横浜市立大学附属病院小児科
- ・従事者 7人
- ・対象者 60人

エ 実態調査

- ・内容 小児がん患者の遺族を対象としたアンケート調査や聞き取り調査
- ・日程 通年
- ・場所 神奈川県内
- ・従事者 職員2人、横浜市大看護学科 調査チーム
- ・対象者 難病等によりお子さんを亡くされたご家族
- ・参加者 20家族

②小児緩和ケアに関する人材の育成に関する事業

支出額：5,384,237円

ア 小児緩和ケアに関する研修会（『病児と遊びの研究会』）

- ・内 容 小児緩和ケアに関する疾病別のこどもを持つ親の講演と病気や障がいがある子供との遊び方の研修など
- ・日 程 6月16日、8月25日、10月20日、12月8日、1月19日
- ・場 所 横浜市内会議室
- ・従事者 講師2人（x5回）、職員2人、ボランティアスタッフ5人
- ・対象者 小児医療に関心のある一般の方、医療職や保育等を目指す方
- ・参加者 200人

イ こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラムの構築

- ・内 容 小児緩和ケアを体系的に学ぶカリキュラムを開発し、研修を行う。
- ・日 程 11月23日～24日、2019年2月9日～10日
- ・場 所 市内会議室
- ・従事者 講師7人、職員2人、ボランティアスタッフ3人
- ・対象者 命を脅かす病気の子どもと家族の支援に関心のある地域住民、医療従事者、医療・福祉・教育分野の学生 など
- ・参加者 50人

ウ 多職種連携勉強会

- ・内 容 命を脅かす病気の子どもや家族が直面する課題（障害者手帳など福祉制度、病児学習支援）政策担当者（厚生労働省職員）を呼び、市役所などの行政の窓口担当者と制度利用をする患者家族、医療、介護関係者などと勉強会を開催。
- ・日 程 9月22日、10月27日、11月18日
- ・場 所 市内会議室
- ・従事者 講師5人、職員2人、ボランティアスタッフ3人
- ・対象者 医療従事者、行政、小児がんなど患者家族会、支援団体、教育関係者、関連福祉団体など
- ・参加者 80人

③その他の事業

支出額：1,598,375円

ア 小児ホスピス事業計画策定等に関する事業

- ・内 容 事業計画等策定
- ・日 程 通年
- ・場 所 事務所等
- ・従事者 2人